



公開シンポジウム



大学教育の分野別質保証に向けて

日本学術会議からの報告

昨年 12 月に出された中央教育審議会の答申「学士課程の構築に向けて」は、現在の日本の学士課程教育が、本質的な意味での立て直しを必要としている状況にあることを指摘し、そのための重要な柱として、分野別の質保証の枠組みづくりを促進すべきことを提言しました。

日本学術会議では、文部科学省からの審議依頼を受けて、昨年来よりこの課題について検討を進めてきましたが、これまでの審議結果について広く公開の場で報告し、多様な方々からのご意見をいただくために、朝日新聞社とともに、公開講演会「大学教育の分野別質保証に向けて」を開催いたします。

日時:平成 21 年 11 月 23 日(月・勤労感謝の日) 13:30~17:00

場所:東京大学安田講堂(東京大学本郷キャンパス(文京区))

主催:日本学術会議、朝日新聞社

プログラム:

あいさつ:金澤一郎(日本学術会議会長)

第 1 部 講演 13:40~15:00

パネリストからのプレゼンテーション

「分野別質保証のための参照基準について」
「今日的な教養と学士課程教育」
「大学と仕事との接続を問い直す」
「大学教育についての産業界の考え」
「質保証システムを如何に構築するか」

広田照幸(日本大学教授)
小林傳司(大阪大学教授)
本田由紀(東京大学教授)
榎井勝人(日本ユニシス代表取締役社長)
北原和夫(国際基督教大学教授)

休憩 15:00~15:15

第 2 部 パネルディスカッション 15:15~17:00

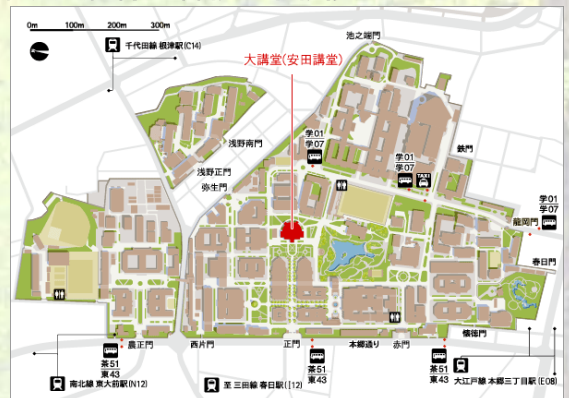
パネリスト:第一部の講演者

コーディネーター:山上浩二郎(朝日新聞編集委員)

あいさつ:朝日新聞社

司会:吉川裕美子(大学評価・学位授与機構教授)

(敬称略)



申し込み先(参加無料):<http://www.asahi.com/edu/scj/>(アサヒコム教育ページ)

締切:平成 21 年 11 月 6 日(金)

問い合わせ先:日本学術会議事務局 審議第一 課題別担当(TEL:03-3403-1091)

- ※ 応募者多数の場合は、抽選の上、聴講券の発送をもって発表にかえさせていただきます。
- ※ お送りいただいた個人情報は、シンポジウム聴講券の発送や当日の受付、及び弊社主催の教育関連シンポジウム等の案内を送付させて頂く事以外の目的には利用いたしません。

大学教育の分野別質保証に向けて

日本学術会議からの報告

<パネリスト>



「分野別質保証のための参照基準について」

広田照幸 日本大学教授

ひろた・てるゆき 日本大学文理学部教授。専門は教育社会学、教育史、社会史。1959年、広島県比婆郡生まれ。東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得の上退学。南山大学文学部講師・助教授、東京大学大学院教育学研究科助教授・教授を経て、2006年10月から現職。著書に、『陸軍将校の教育社会史』（世織書房）、『格差・秩序不安と教育』（世織書房）、『ヒューマニティーズ 教育学』（岩波書店）などがある。日本学術会議特任連携会員。



「今日的な教養と学士課程教育」

小林傳司 大阪大学教授

こばやし・ただし 大阪大学コミュニケーションデザイン・センター教授。専門は科学哲学、科学技術社会論。1954年京都市生まれ。1978年京都大学理学部卒業。1983年、東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。福岡教育大学、南山大学を経て、2005年4月より現職。社会における科学技術のあり方について、専門家と市民が同じテーブルで理解を深め提言する「コンセンサス会議」を日本に紹介、実施。2001年、科学技術社会論学会の設立にかかわる（初代会長）。著書に『公共のための科学技術』（編著）玉川大学出版会、『誰が科学技術について考えるのか』名古屋大学出版会、『トランスサイエンスの時代』NTT出版など。



「大学と仕事との接続を問い直す」

本田由紀 東京大学教授

ほんだ・ゆき 東京大学大学院教育学研究科教授。専門は教育社会学。1964年生まれ。東京大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学。教育学博士。著書に、『若者と仕事』（東京大学出版会）、『多元化する「能力」と日本社会』（NTT出版）、『「家庭教育」の隘路』（勁草書房）、『軋む社会』（双風舎）、『若者の労働と生活世界』（編著、大月書店）、『「生きづらさ」の臨界』（共著、旬報社）、『日本を変える「知」』（共著、光文社）ほか。



「大学教育についての産業界の考え」

靱井勝人 日本ユニシス 代表取締役社長

もみい・かつと 日本ユニシス株式会社 代表取締役社長。1943年生まれ。九州大学経済学部卒。1965年三井物産株式会社入社。同社取締役鉄鋼原料本部長、米国三井物産株式会社 社長、三井物産株式会社 代表取締役専務執行役員、同社代表取締役副社長執行役員を経て、2005年6月日本ユニシス株式会社代表取締役社長に就任（現在に至る）。



「質保証システムを如何に構築するか」

北原和夫 国際基督教大学教授

きたはら・かずお 国際基督教大学教養学部教授、日本学術会議「大学教育の分野別質保証の在り方検討委員会」委員長。専門は非平衡系の統計物理学。1946年生まれ、東大大学院で物理学修士号、ブリュッセル自由大学で理学博士号を取得。MIT化学科研究員、東大理学部物理学科助手、静岡大学教養部助教授、東工大理学部応用物理学科助教授・教授などを歴任。東工大名誉教授。2002年日本物理学会会長、2003年より日本学術会議会員、2006年より同会議連携会員。

<コーディネーター>

山上浩二郎 朝日新聞編集委員

やまがみ・こうじろう 愛媛県生まれ。1984年、朝日新聞社入社。横浜、青森支局を経て、東京社会部。教育問題・文部省担当として、大学改革、いじめ問題、教育行政などに取り組んだほか、交通・国鉄改革、事件も担当。東京社会部次長として、いじめ問題や「子どもを守る」キャンペーンを手がける。企画報道部次長、教育担当の論説委員などを歴任し、2007年4月から編集委員。

<司会>

吉川裕美子 大学評価・学位授与機構 学位審査研究部教授

（敬称略）